

大規模化により生じる 問題の解決策を共有

「ビッグファームを目指す会」は、売上5億円、職員50名以上の規模がある事務所、またはそのような事務所づくりを本気で目指す税理士先生にご参加いただけます。

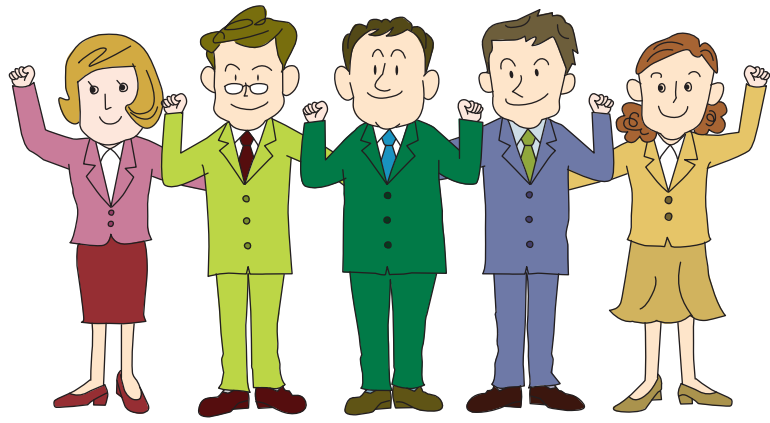
組織が大規模化するにつれて生じる課題に対して、その解決策や実際の取り組み事例などを各事務所で共有します。さらには、全国の先進的な会計事務所がすでに組み込まれている新しいビジネスモデルなどを知ることができます。

また、本会では顧問料や決算料、顧問先の売上、職員の給与など、会計事務所の経営に必要なデータを取りまとめていきます。将来的には、会計事務所の経営カウンセリングの仕組みを会計事務所の皆様へ提供していく予定です。

21年連続増収増益の 拡大事例を大公開

記念すべき第一回目の定例会は、1月20日（水）の新春感謝祭にて行われました。

講演は、柴田昇氏（税理士法人SBCパートナーズ 代表社員・税理士）に「SBCの人財育成と具体的



売上5億円以上、職員50名以上を目指す ビッグファームを目指す会

1

テーマ

- 採用
- 教育
- 給与評価制度
- 業務効率／製販分離
- リーダーシップ
- 事務所経営全般

- ナンバー2の心構え
- 新サービスの共同開発
- 海外進出
- M&A
- 会計事務所が押さえるべきコンプライアンス

多彩なイベントを行うことで 経営理念が浸透し人財育成につながる

統括 宮川文彦(アックスコンサルティング)

定例会 年4回

理事 伊藤大介氏(税理士法人イデアコンサルティング 代表社員 税理士)

理事 入江順也氏(税理士法人入江会計事務所 代表税理士 行政書士)

理事 町田孝治氏(町田グループ 代表 公認会計士 税理士)

現します」「お客様の成功を実現します」「人財を創り社会の発展に貢献します」の3点を掲げています。「21年連続増収増益を実現する仕掛けの一つは、『早朝社長ミーティング』です」と柴田氏は言います。SBCパートナーズでは、朝7時に柴田氏参加の下、決算を迎える顧問先について、事前打ち合わせを実施しています。各支店の顧問先についても、ビデオ会議を行う徹底ぶり。この会議が業務品質を高め、業績アップにつながっているのです。

人財育成の一環として、多彩なイベントを開催するのもSBCパートナーズの特徴です。「経営計画発表会」「幹部合宿」「社員研修旅行」「社長と夢を語る会」「日本一の会(富士山、琵琶湖、伊勢神宮など『日本一』のスポットに行く)」「ファミリーウィーク(スタッフの家族をオフィスに招く)」「環境整備(月初の半日間、特定の箇所の清掃を徹底)」などを通じて、職員に経営理念を理解してもらい、業績向上に貢献できる人財へと育てていきます。

事務所組織が大きくなるにつれ「採用・教育」「給与・評価制度」「リーダーシップ」など、多様な課題が生じます。会員間で事例を持ち寄って解決したい方は、ぜひ加盟を検討してください。

な取り組み」と題して、これまでの軌跡を話していただきました。

1994年12月に柴田会計事務所として開業して以来、21年間連続増収増益してきたSBCパートナーズ。2005年8月には税理士法人化し、現在は大阪本店のほか、5支店(名古屋、浜松、東京、湘西、横浜)と上海事務所を擁しており、グループ全体でスタッフが約100人在籍しています。SBCパートナーズの経営理念は「元氣」を主軸として、「従業員と家族の幸せを

